



国際子ども図書館 学校図書館セット貸出し 東南アジア・南アジアセット 小学校高学年向

このセットに含まれる本のリストと内容紹介です。
学校での本の紹介や展示、学校図書館での選書などにご利用下さい。

No	書名	出版社	出版年	当館請求記号	関連国・地域
1	きんいろのしか	福音館書店	1968	Y17-N02-984	バングラデシュ
2	ぐりとぐら	福音館書店	1967	Y17-M98-793	日本
3	กฤษัณภุระ (タイ語) (ぐりとぐら)	—	—	Y18-AZ45	タイ
4	しーっ!ぼうやがおひるねしているの	偕成社	1998	Y18-M99-172	タイ
5	ぞうのマハギリ	グランママ社	2002	Y18-N02-206	インド
6	ಮಹಿರಿ (カンナダ語) (ぞうのマハギリ)	—	—	Y17-AZ1535	インド
7	まるのうた	木城えほんの郷	2003	Y18-N03-H286	インド
8	ねこのくにのおきやくさま	福音館書店	1996	Y18-11460	スリランカ
9	බෙල් රටට ආ සුමං අමුණකෝ (シンハラ語) (ねこのくにのおきやくさま)	සුමංගනී සේවිලියා සේවියා	2003	Y17-AZ3533	スリランカ
10	ブンクマインチャ	福音館書店	1971	Y17-3564	ネパール
11	Jungle Cat (ネパール語)	Sunbird Pub. House	1998	Y17-A3752	ネパール
12	Terry's Raffles adventure (英語)	Landmark Books	1996	Y17-A134	シンガポール
13	เล่นกลางแจ้ง (タイ語)	—	—	Y17-AZ3369	タイ
14	Con chó, con mèo và anh chàng nghèo khổ (ベトナム語)	—	—	Y8-AZ3204	ベトナム
15	Tám Cám (ベトナム語)	—	—	Y17-AZ3165	ベトナム
16	21世紀の紛争:子ども・平和・未来 第1巻(アジアからのレポート)	岩崎書店	2010	Y1-N10-J314	—
17	子どもに語るアジアの昔話 1	こぐま社	1997	Y9-3412	—
18	子どもに語るアジアの昔話 2	こぐま社	1997	Y9-3412	—
19	結婚式を見てみよう(アジアの道案内;ベトナム)	玉川大学出版部	2018	Y1-N18-L262	ベトナム
20	村の音が聞こえる:ネパール山村の暮らし	リーブル出版	2017	Y2-N17-L195	ネパール
21	ひよっこダンサー、はじめの一步	玉川大学出版部	2017	Y6-N17-L246	インド
22	ベトナム(体験取材!世界の国ぐに 17)	ポプラ社	2007	Y2-N07-H47	ベトナム
23	ブータン(体験取材!世界の国ぐに 21)	ポプラ社	2007	Y2-N07-H51	ブータン
24	世界のともだち 07 ネパール	偕成社	2014	Y2-N14-L45	ネパール
25	世界のともだち 15 タイ	偕成社	2014	Y2-N14-L238	タイ
26	世界のともだち 20 フィリピン	偕成社	2015	Y2-N15-L146	フィリピン
27	世界のともだち 26 ミャンマー	偕成社	2015	Y2-N15-L308	ミャンマー
28	南アジアと中央アジアの音楽(※CD付)	ポプラ社	2003	YU81-H52	—
29	みんな大好き!カレー大百科 4 カレーで知る世界の国ぐに	文研出版	2017	Y1-N17-L74	—
30	しらべよう!世界の料理 2 東南アジア	ポプラ社	2017	Y2-N17-L96	—
31	しらべよう!世界の料理 3 南・中央アジア	ポプラ社	2017	Y2-N17-L97	—
32	ボルネオの熱帯雨林	福音館書店	2004	Y11-N04-H383	ボルネオ
33	アジア動物探検記	福音館書店	2014	Y11-N14-L142	—
34	アジアの自然と文化 3 雑穀からみる東南アジア	小峰書店	2012	Y2-N12-J149	—
35	アジアの自然と文化 4 イモ・魚からみる東南アジア	小峰書店	2014	Y2-N14-L132	—
36	アジアの自然と文化 5 綿・家畜からみる南アジア	小峰書店	2014	Y2-N14-L133	—
37	アジアの自然と文化 6 香辛料からみる南アジア	小峰書店	2014	Y2-N14-L134	—
38	オランウータンに会いに行く	偕成社	2011	Y11-N11-J450	ボルネオ
39	タイの文字と言葉(世界の文字と言葉入門 5)(※CD付インド、タイで1枚)	小峰書店	2004	YU81-H206	タイ
40	インドの文字とヒンディー語(世界の文字と言葉入門 6)(※CD付インド、タイで1枚)	小峰書店	2004	YU81-H206	インド

1. きんいろのしか：バングラデシュの昔話

ジャラル・アーメド 案；石井桃子 再話；秋野不矩 絵
福音館書店 1968年

金が好きで王がある日、きんいろの「しか」を見つけた。追われる「しか」を見逃した牛飼いの少年ホセンは、王に「しか」を探すように命令される。ホセンはあてもなく歩き出すが、途中で人間に傷つけられた動物を助けると「しか」のところまで導かれた。一緒にいくと生け捕りにされるのではと悩むホアンに大丈夫だという「しか」。強欲な王の結末はどうなるのだろうか。インドに何度も赴いた日本画家の秋野不矩が絵を描く。

2. ぐりとぐら

なかがわりえこ、おおむらゆりこ 著
福音館書店 1967年

3. ဂျိဂ်ဂျာ (タイ語)

1995

のねずみのぐりとぐらはお料理することと食べるのが大好き。大きなかごを持って森のなかに入っていきと……。日本の代表的なロングセラー絵本のタイ語版。日本語版と比較してみると面白い。

4. しーっ！ぼうやがおひるねしているの

ミンフォン・ホ 作；ホリー・ミード 絵；安井清子 訳
偕成社 1998年

ぼうやを寝かしつけるお母さんは小さな蚊やニワトリなどの動物たちに呼びかける。「しずかにして。ぼうやがおひるねしているの。」タイの人たちの耳がとらえた、動物の鳴き声の表現が興味深い。のどかなタイの農村の風景が味わえる絵本。

5. ぞうのマハギリ

ケシャブ・シャンカール・ピライ 再話；プラク・ビスワス 絵
みやちとしこ 訳
グランまま社 2002年

6. ಮಹಾ ಗಿರಿ (カンナダ語)

1993

インドの昔話絵本。普段は象使いに従順でとてもおとなしい象のマハギリが、ある日突然逆らいはじめる。けれども、それは小さな猫の命を救うためだった。再話はインドの神話、昔話、創作絵本、児童文学の普及に努めた高名な政治漫画家シャンカール、挿絵はシャンカールの弟子プラク・ビスワスによる。1965年の初版以来、英語、ヒンディー語、カンナダ語、マラーティー語、タミル語など、インドの多くの言語で版を重ね、インドの古典絵本として親しまれている。

7. まるのうた

A. ラマチャンドラン さく・え；たにかわしゅんたろう やく
木城えほんの郷 2003年

インドのケーララ州出身で、インドの現代美術を代表する画家ラマチャンドランによる絵本。はじめはマラヤラム語で書かれ、自身による英訳から詩人の谷川俊太郎が訳している。伝統的なインド芸術をモチーフにした、色彩の独特なまるの絵の連続に、谷川訳の詩的な文章が添えられている。

8. ねこのくにのおきやくさま

シビル・ウェッタシンハ さく；まつおかきょうこ やく
福音館書店 1996年

9. බලල් රටට ආ පුදුම අමුත්තෝ (シンハラ語)

2003

働いてばかりで楽しむことを知らなかった猫たちの国に、ある日、船に乗って2人の不思議なお客がやってきた。2人は大きなお面をかぶり、太鼓に合わせて歌ったり踊ったりして、猫たちに音楽と踊りの楽しさを教えてくれる。猫たちが大喜びする中、猫の王様にお面を取るように言われたその2人の正体とは……。明るい色彩のスリランカの絵本。

10. プンクマインチャ：ネパール民話

大塚勇三 再話；秋野亥左 画

福音館書店 1992年

ネパールの民話をもとにつくられた絵本。意地悪な継母と暮らしている女の子プンクマインチャは、可愛がっていた二つ頭のふしぎなヤギや、ねずみたちの力を借りて、宝物を手に入れる。この絵本の画家は、ネパール滞在中に原画を製作しており、挿絵からネパールの雰囲気伝わってくる。

11. Jungle Cat (英語)

ジャングルの大きな猫*

text by Padmaja Gurung translated into Nepali by Vinaya Kasajoo illustrations by Shanta Hitang

Sunbird Pub. House c1998

「ジャングルの中に大きなネコがいます。それはいったい何でしょう？」と始まり、ネパール語と英語の併記でトラの特徴を綴る。白黒の絵で生き生きと描かれたトラの姿を見ながら、ネパール語に接することができる。ネコ科最大の動物トラは絶滅危惧種に指定されており、この本はWWF（世界自然保護基金）の援助で出版された。

*タイトルは参考訳です

12. Terry's Raffles adventure (英語)

テリーのラッフルズへの冒険*

Kelly Chopard pictures by Patrick Yee

Landmark Books c1996

シンガポールにやってきたサーカスのトラのテリーと、チンパンジーのチンピーは、友だちを見つけるため、サーカスを抜け出して、ラッフルズホテル行きのバスにこっそり乗り込む。中華街やインド人居住区、そしてラッフルズホテルで、人々はテリーを見て逃げ回るが……。シンガポールの創作絵本。

*タイトルは参考訳です

13. เล่นกลางแจ้ง (タイ語)

外遊び*

2002

タイの絵本。おじいさんと遊びに出かけた子どもたちが、外で元気に遊ぶ様子が描かれている。子どもたちは竹馬、竹の輪遊びなど、おじいさんの手作りの遊具で楽しむ。服装や髪型、お店、人々の身近にある木からタイの文化を知ることができる。

*タイトルは参考訳です

14. Con chó, con mèo và anh chàng nghèo khổ (ベトナム語)

犬と猫の恩返し*

tranh, Vũ Duy Nghĩa lời i, Minh Quốc

Kim Đồng 2002

ベトナムの昔話絵本。親孝行の貧しい水夫が、犬と猫と海へびの命を救い、竜宮に招かれる。水夫はそこで美しい玉を手に入れて裕福になるが、玉は盗まれてしまう。そこで、犬と猫が力を合わせて

玉を取り戻しに行く。『こども世界の民話 下』（実業之日本社）に、朝鮮での類話が掲載されている他、日本にも類話がある。

*タイトルは参考訳です

15. Tám Cám (ベトナム語)

タムとカム*

tranh, Mai Long lời i, Minh Quốc

Kim Đồng 2004

ベトナムの昔話絵本。タムとカムという母違いの姉妹がいた。母親は血のつながった娘のカムばかりをかわいがり、継娘であるタムは1日中働かされる。ある日、仏の力で王宮の祭に出かけたタムは、帰り道に片方の靴を落としてしまう。王は靴の持ち主を妻にすると言うが……。世界に流布している「シンデレラ」の類話。

*タイトルは参考訳です

16. 21世紀の紛争 : 子ども・平和・未来・第1巻 (アジアからのレポート)

吉岡攻 編

岩崎書店 2010年

各地の紛争の様子を地図や写真とともに紹介。紛争の種類を表すアイコンが設けられており、状況を視覚的にとらえることができる。各国を取材してきたフォトジャーナリストなどが執筆しており、紛争の背景・情勢を分かりやすく説明している。巻末に索引あり。

17. 18. 子どもに語るアジアの昔話 1・2

松岡享子 訳

こぐま社 1997年

アジア各地から採集した昔話集。アジア地域のユネスコ加盟国による共同出版事業として、1970年代に出版された英訳本がもととなっており、挿絵は各地の画家たちの手による。第1巻は、知恵者でトラにもワニにも勝つことのできるシカが、小さなカタツムリに負けてしまう「りこうなシカ」(インドネシア)など13話、第2巻は、バニヤンの葉に小石を投げつけて模様をくりぬく技を持つ少年の話「小石投げの名人タオ・カム」(ラオス)など、14話を収録。南アジアや中東(西アジア)の昔話も含まれている。

19. 結婚式を見てみよう (アジアの道案内 ; ベトナム)

谷阪千佳子 文・写真

玉川大学出版部 2018年

ベトナムの2組の結婚式を紹介。招待された友人の結婚式では花嫁はドレス、花婿はスーツだったが、山間の少数民族の結婚式では伝統衣装をまとっていた。装いは違っても、どちらの結婚式も先祖への報告の儀式と誓いから始まり、披露宴ではたくさんのごちそうがふるまわれ、親戚をはじめ大勢の人たちに祝福される。その様子を伝えるフォトエッセイ。

20. 村の音が聞こえる : ネパール山村の暮らし

佐藤敬久 文・写真

リーブル出版 2017年

豊かな自然のなかで生きる人々の暮らしを、ネパール語の擬音語とともに伝える写真集。ネパール中部の山村の暮らしに魅了された著者が、水瓶に水が流れ落ちる音、石板でスパイスをすりつぶす音、動物の鳴き声などについて、読者に問いかけながら説明していく。

21. ひよっこダンサー、はじめの一步

井生明 文・写真

玉川大学出版部 2017年

ニヴェダは踊ることが大好きな12歳の少女。インドの古典舞踊バラタナティヤムを習っている。ニヴェダの語り口調で話が展開し、インドの地理・文化の紹介を織り交ぜながら、アランゲットラムという踊り手としてのデビュー公演当日までの様子を紹介する写真絵本。

22. ベトナム (体験取材!世界の国ぐに 17)

吉田忠正 文・写真; 坪井善明 監修

ポプラ社 2007年

ベトナム戦争が終結して30年経過し、経済発展を遂げたベトナムの現在を写真と共に紹介する。経済の中心地ホーチミン市、農村、メコンデルタ、少数民族、といった多様な暮らしをとりあげる。小学校5年間、中学校4年間の学校生活も紹介。水上人形劇、バチャンの陶磁器、お正月「テト」などにも触れている。資料編で歴史、基本データを概説する。

23. ブータン (体験取材!世界の国ぐに 21)

岡崎務 文・写真; 森靖之 監修

ポプラ社 2007年

「GNPよりGNH(国民総幸福)」を大切にしている国、ブータン。そのブータンの自然、都市と地方の暮らし、学校、宗教、産業等が紹介されている。幸福度を守るため、近代化にあたっては、文化遺産の保護と自然の保護をあわせ行う政策がとられており、そこに国民の大部分が信仰している仏教の影響をみることができる。巻末にブータンの基本データと索引あり。

24. せかいのともだち 07 ネパール

公文健太郎 写真・文

偕成社 2014

25. せかいのともだち 15 タイ

ERIC(エリック) 写真・文

偕成社 2014

26. 世界のともだち 20 フィリピン

石川直樹 写真・文

偕成社 2015

27. 世界のともだち 26 ミャンマー

森枝卓士 写真・文

偕成社 2015年

世界の子どものたちの生活を紹介する写真絵本シリーズ。1冊ごとに1人の子どもに密着し、家庭、学校、地域などさまざまな場面からその国や都市での暮らしを伝える。巻末には、地理・歴史のデータを掲載する。

第7巻では、ネパールのバネパという街に住む7歳の少女アヌスカの生活を紹介する。

第15巻では、タイのバンコクに住む都会っ子、11歳の少女ヌックの生活を紹介する。

第20巻では、フィリピン・ルソン島の山の民、イフガオ族の7歳の少年ネリを紹介する。

第26巻では、ミャンマーのシャン州にあるインレー湖で、水上に家を建てて暮らす10歳の少女スミンミヤの暮らしを紹介する。

28. 南アジアと中央アジアの音楽 (国際理解に役立つ世界の民族音楽 3)

若林忠宏 監修; こどもくらぶ 編

ポプラ社 2003年

世界各地の民族音楽を紹介するシリーズ全6巻のうちの第3巻。あまり見ることのないシタール、プーンギといった民族楽器の写真とともに、楽譜や歌詞も掲載されている。音楽に深く影響を及ぼしているその土地の風土や文化、歴史の解説も充実しており、それぞれの音楽が育まれてきた背景を知

ることができる。なお、楽器の音や歌は、付録の CD で実際に聴くことができる。

29. みんな大好き！カレー百科 4 カレーで知る世界の国ぐに

森枝卓士 監修
文研出版 2017年

「インドと周辺国のカレー」、「東南アジアやヨーロッパのカレー」の二章で構成。インド国内でも地域によって材料などに大きな違いがあることや、各国がカレーを取り入れた際にその国に元々ある食文化と融合することで独自の発展を遂げたカレーを写真で紹介。インド風チキンカレーとタイ風グリーンカレーのレシピを掲載。

30. 31. しらべよう！世界の料理

2巻 東南アジア：ベトナム タイ フィリピン インドネシアほか

3巻 南・中央アジア：インド ブータン バングラデシュ ウズベキスタンほか

青木ゆり子 監修；こどもくらぶ 編・著
ポプラ社 2017年

世界各地域の食文化を紹介するシリーズ。1か国につき1章で、各章の冒頭に基礎統計を載せている。食べ物そのものについてだけでなく、食器や配膳の仕方、一日の食事のとり方の特徴、地方ごとの独自の食文化にも触れている。巻末に索引あり。

第2巻では、東南アジア各国の料理や食べ方と並んで、世界各国のお米の料理法やお菓子なども紹介。

第3巻では、南・中央アジア各国の料理、食べ方、主食などのほか、各国に共通する食べ物や保存食なども紹介している。

32. ボルネオの熱帯雨林

横塚眞己人 著
福音館書店 2004年

およそ1億年前にできたといわれるボルネオの熱帯雨林は、無数の生物を誕生させ、多様性に富んだ生態系を作ってきた。夜明けから刻々と表情を変えていくさまや、林冠（樹上）に暮らす多くの生物、70メートルもの高さになる植物フタバガキなど、その生命の豊かさを美しい写真で伝える。

33. アジア動物探検記

飯島正広 著
福音館書店 2014年

著者は30年以上にわたって世界の国々で野生動物を撮り続ける写真家。写真は国・地域ごとに紹介されている。それぞれ最初のページに国・地域の説明と、撮影場所を示した地図を掲載。見開きのページを全面に使い、写真とともに動物の生態を紹介している。巻末に、紹介された動物の索引あり。

34-37. アジアの自然と文化

3巻 雑穀からみる東南アジア

4巻 イモ・魚からみる東南アジア

5巻 綿・家畜からみる南アジア

6巻 香辛料からみる南アジア

クリスチャン・ダニエルス 監修
小峰書店 2012年（第3巻のみ）、2014年（第4～6巻）

地域ごとの地形・気候などの自然条件とそこで行われる農耕牧畜、その作物を使う生活を紹介するシリーズ。第3巻はタイ・ラオス・ミャンマー等の雑穀（アワ、シコクビエ、ハトムギ、モロコシ等）について。第4巻はインドネシア・マレーシア・フィリピン等の島嶼部でとれるイモ類と魚食文化に

ついて。第5巻はインド・パキスタンの生活を支える畜産と綿工業について。第6巻はインド・ Bangladesh の香辛料について。それぞれの巻で、対象となる地域の地形を示す地図が巻頭の見返しに、行政区分（国境線と州・省・管区の境界線）を示す地図が巻末の見返しにある。その他にも、巻末に索引、参考文献、教員や保護者などに向けた解説あり。

38. オランウータンに会いに行く

横塚眞己人 著
偕成社 2011年

オランウータンに出会うことが夢だった著者が、ボルネオ島の熱帯雨林の林冠（樹上）で、ついに親子と、大きなオスのオランウータンに遭遇した様子を伝えるフォトエッセイ。樹上から撮影した他の生物や、オランウータンが食べていた木の実や花なども紹介。

39. タイの文字と言葉（世界の文字と言葉入門 5）

宇戸清治 監修；こどもくらぶ 著
小峰書店 2004年

世界のさまざまな文字を紹介するシリーズの第5巻。紀元前3世紀頃にインドで使われていたブラーフミー文字から、ミャンマーのビルマ文字、ラオスのラオ文字、カンボジアのクメール文字、そしてタイのタイ文字が生まれた。独特な丸みを持つタイ文字の50音図（子音字42字）とその書き順、タイ文字を使った名前の綴り方などが紹介され、日本の子どもたちも気軽にタイ文字に親しむことができる。タイの文化・習慣についても簡単に触れている。

40. インドの文字とヒンディー語（世界の文字と言葉入門 6）

町田和彦 監修；こどもくらぶ 著
小峰書店 2004年

世界のさまざまな文字を紹介するシリーズの第6巻。最初にインドのお札の写真があり、金額表示だけで17の言葉と11の文字が記されている。文字と言葉が違う人々が同じ国内で暮らすインドでは小学校から3言語を学ぶという。この本では、一番多く使われているインド系のナーガリー文字の330音図とその書き順、発音などを解説後に、ヒンディー語の日常会話を紹介している。ヒンディー語の発音が分かるCD付。